

周南市議会議会だより編集委員会記録

日 時 平成24年12月4日(火曜日)午後 1時10分開議
午後 1時35分散会
(会議時間25分)

休 憩 なし

場 所 第1会議室

出席委員 委員長 伴 凱 友 議員 委 員 中津井 求 議員
副委員長 井 本 義 朗 議員 委 員 長 嶺 敏 昭 議員
委 員 金 子 優 子 議員 委 員 福 田 健 吾 議員
委 員 田 村 隆 嘉 議員

事務局職員 書 記 今 田 百合夫

会議に付した事件

- 1 議会だより(平成25年2月15日号)について
- 2 次回の委員会の開催

議事の経過 別添のとおり

周南市議会委員会条例第65条の規定により、ここに署名する。

議会だより編集委員長 伴 凱 友

議会だより編集委員会 議事の経過

午後 1時10分開議

○委員長（伴 凱友議員） ただいまから議会だより編集委員会を開催いたします。

議会だより（平成25年2月15日号）について【要点記録】

- ・編集スケジュールは、資料1で示した校正スケジュール（案）のとおり決定した。
- ・次回、一校の委員会は、平成25年1月22日火曜日の午前9時30分から開催する。
- ・掲載内容について、資料2で示した掲載内容（案）のとおり決定した。
- ・表紙は、新年に各地域で開催される「どんど焼き」をメインに考えることとし、代替案として1月5日に開催される「消防出初め式」にすることを確認した。
- ・表紙の写真は各委員がそれぞれの地域の「どんど焼き」に参加した際に撮影することとし、その写真は次回の委員会で選考することにした。
- ・印刷色は、昨年2月15日号と同じえんじ色とすることに決定した。なお、2月15日号の市広報しゅうなんは青色系であり、色が重なることはないことを確認した。

○委員長（伴 凱友議員） ここで一般質問の原稿について、皆さんに御協議いただきたいことがあります。

この内容について事務局から説明してください。

○議会事務局書記（今田百合夫君） 委員長からありましたように、一般質問について御協議いただきたいことがあります。

11月12日、これは11月15日号の議会だよりが配られた時期に重なるんですが、市民の方から一般質問の答弁の記事のところ、「答」となって答弁が書かれているということで、市長なのか部長なのか誰が答弁したのかわからないので、ぜひ市長あるいは〇〇部長とか、答弁者を入れて記事を書いてほしいという御意見がありました。

この件につきましては、お電話いただいた方に対して、本日委員会を開催しますので、そのときに協議するというふうに回答をし、その旨を議長まで供覧し確認しております。

実はこの件については、改選前の議会広報特別委員会において協議したことがございまして、このときには「答弁者の名前を記して、質疑と答弁を繰り返し掲載したらどうか」というちょっとニュアンスは違いますが、繰り返し書くことはできないかという協議がありました。ですが、字数がないのでちょっと難しいということで現在に至っているという状況でございます。以上です。

○委員長（伴 凱友議員） 内容としては、難しいものではないと思いますので、できれば、次回の2月15日号から取り入れたいと思うんですよ。

○委員（長嶺敏昭議員） 原稿をつくるときにある意味苦勞するんですよ、市民にわかりやすいように書こうとするとそれと市長の答弁とそれを補完する副市長の答弁とかいうのを混ぜて書かんと、市長だけの答弁じゃあ全くわからんちゅうこともことが起こってくるから、自分なりに文章を構成して、内容を変えちゃあいけませんけど。そういうふうにつくって答えの中に入れていく場合のほうが私は多いんですね、実は。

そうすると、市長が言うたことなら、市長が代表すりゃええんかもしれませんけど、実際に市長の口から出ていない言葉も入っているわけですよ。この点がちょっとあるかなちゅう感じがしますね。

○委員長（伴 凱友議員） そうですね、すごい意見ですね。その通りですね。

一番問題なのは、「問」は今までどおり問いでいいんですが、「答」の部分に何々部長ということで文字がふえますよね。それで、今のを言われると、恐らく何々部長と書かなきゃいけませんからね。ますますそれが短くなるという可能性もあります。ただ、ちょっと難しい問題ですね。皆さんの意見を聞きたいと思います。

○委員（福田健吾議員） 多分これ、誰が言ったか明確にすればできると思うんですよ。何でかという、丸にして企画総務部長なら「総」って入れて、福祉部長なら「福」って入れて、丸で囲んで下に注釈で、これは誰々部長ですと書いてしまえばいいわけですから、単純に言えばですよ。ただ、さっき長嶺委員が言われたような対応が難しいんです。多分皆さんそうやっていると思います。恐らく市長の答弁の中で足りん部分が結構あるんで、それを後で手を挙げちゃったのをつけ足した場合、どうやって書くんかルールづけしちゃうと難しいのかなと思います。（発言する者あり）市長は要らんかもしれんですね、部長は要るのかな、どうなんかなと思いますけど。

○委員（長嶺敏昭議員） 市の見解として、それが不一致になっちゃうことは絶対にあり得んから、答弁として市民にわかりやすいように原稿を書きよるつもりじゃから。市民の方にはわけを言って、こらえてもらうほうがええんじゃないかなと思うんじゃないけど。

○委員（福田健吾議員） 難しいちゃあ難しいですよ。文字数が決まっちゃうけえ、余計に難しいですよ。

○委員（長嶺敏昭議員） 余裕があるんじゃないから、項目を分けて市長がこう言った、何々部長がこう言ったちゅうふうにしるけえ、これだけのスペースしかないから。

○委員長（伴 凱友議員） いろいろ意見を聞かせてください。

○委員（中津井求議員） 今の話なんですけど、指名をして誰々が回答するというんじゃないで、執行部の回答なんで、私は誰がどう回答をしたというより執行部の回答として見るんだから、私はそういう名前を入れなくても今の状況でいいんじゃないかなと思うんです。その理由というのは、長嶺委員が言われたように市長だけの答弁ではわかりにくいと思うと、そういう執行部の部長答弁も踏まえて書くようにしますので、同じ見解だと思いますので、名前は挙げることはないんじゃないかなと思います。

○委員長（伴 凱友議員） ほかに意見はありますか。皆さん何となく否定的ですね。

○委員（中津井求議員） 原稿を書くところが広がったら十分そういう親切ちゅうんですか、市長はこんなことを答えましたよ、部長はこんなことを答えましたよという答弁を書きたいんですけど、何せ書く欄が小さいので、まとめにくいんじゃないかというのが一つの意見なんです。以上です。

○委員長（伴 凱友議員） 確かにそうですね。今回は発言者が少ないので、今回は1行ぐらいふやせるんですよ、今回だけはね。でも、これはその次も考えなきゃいけないので、簡単に――また、もとに戻るようになるね。ちょっとやらないほうがいいと思いますので。総合的に考えて結論を出したいと思いますが。（発言する者あり）

○議会事務局書記（今田百合夫君） 今いろいろ皆さんからいろいろと御意見をいただきましたが、御意見をいただいた市民の方に対しては、何らかの形でお示しする必要がありますと思います。

これは一つの案ですが、現在、一般質問は幾つか質問をされる中で一つの項目に絞って原稿を書いていますという文章をつけております。そこに、答弁については市長とか副市長を初め部長の答弁を組み合わせつつつくっていますというように一文を入れれば、市長とか〇〇部長とかを入れなくても市民の方には御理解いただけるのかなというふうに思いますが、いかがでしょうか。

○委員長（伴 凱友議員） 事務局のほうから新しい提案がありました。全体的な注書きを最初に加えるということでもいいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（伴 凱友議員） それでは、皆さんの意見がほぼ一致していますので、従来どおり「問」「答」という形にしたいと思います。ただし、担当部長と市長の答弁――執行部側の答弁は総合して答えにしておりますという文言を最初に説明のところに入れておくことにしたいと思います。このように決定しますが、よろしいですね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（伴 凱友議員） 御異議なしと認めます。

次回の委員会の開催

○委員長（伴 凱友議員） 最後に次回の委員会の開催についてです。

次回の委員会は、1月22日火曜日の午前9時30分から開催しますので、よろしくお願ひします。

本日の協議事項は以上ですが、皆さんから何かありますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（伴 凱友議員） それでは本日の委員会を散会します。お疲れさまでした。

午後 1時35分散会
